

製品開発

新製品の企画開発

過去の経験を基にクライアントの思いを具現化し、より理想に近い製品の開発を実現させます。

- **新製品の開発目的とコンセプトの構築**
クライアントの要求と思いを綿密にヒアリングすることでクライアントが目指す開発目的とコンセプトを理解し、そしてそれを具現化します。
また新製品の開発開始から製品完成までの全工程を構築し開発全体の概要と流れを明確にします。
- **基本設計**
決定したコンセプトの思想に沿った形で開発する新製品について、それが目指す仕様（機能、性能）・基本デザイン・バリエーションを、コスト面を考慮し提案します。
また市場の中で新製品がもつ価値観や優位性を検証し開発の意義を再確認します。
この基本設計段階で開発の作業詳細が決定し開発全体の規模が明確化されます。
- **詳細設計**
作成された基本設計図書を基に製品図・部品図の作成へと開発を展開していきます。
また詳細設計により提案された製品が仕様によって求められた性能を確保しているかをエンジニアリングにより検証していきます。
さらに新製品の生産体制の提案を行うとともにコストパフォーマンスを検証します。
- **供試体による製品の確認作業**
プロトタイプを試作により製品のデザイン・製作性・施工性の確認を行い必要とあれば詳細設計の改良を行います。
また実大性能試験を実施し最終的な性能の確認を行います。
- **各種要領書の作成**
新製品の設計要領書・製作要領書・施工要領書など各種要領書を整理し新製品の量販体制を支援します。また新製品の実施設計時に効率よく設計を進めるための作図システムを構築することも可能です。